

地獄の脱出／デッド・エンド (1986)

DEAD-END DRIVE-IN

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 オーストラリア

時間 88分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

彼女と入ったドライブイン・シアターで車のタイヤを盗まれた青年が施設内に足止めされる。じつはドライブイン・シアターに見せかけた失業者の管理施設で、失業者と偽って安い料金で入ったために隔離されてしまったのだ。青年は施設内の混乱に乗じて脱出を試みるが……。近未来を舞台にしたアクションだが、特に近未来的なヴィジュアル・イメージはない。主人公が足止めされる理由がまぬけで、しかもあまり厳重に見えない障壁を突破出来ないでいる様子にイライラさせられる。終盤になってようやく主人公が銃を乱射してアクション映画らしくなるが、そこにたどり着くまでに描かれる、施設内の人々との対立がさしたる工夫もないまま続くのが少々辛い。オーストラリアのアクション映画なんだからもっと派手に車をぶっ飛ばして欲しかった。

【クレジット】

監督 ブライアン・トレンチャード＝スミス Brian Trenchard-Smith

製作 アンドリュー・ウィリアムズ Andrew Williams

原案 ピーター・ケアリー Peter Carey

脚本 ピーター・スモーリー Peter Smalley

撮影 ポール・マーフィ Paul Murphy

音楽 フランク・ストランジオ Frank Strangio

出演 ネッド・マニング Ned Manning

ナタリー・マッカーリー Natalie McCurray

ピーター・ホイットフォード Peter Whitford

ウィルバー・ワイルド

デイヴ・ギブソン